

2018.06.21

## InterRisk Thai Flood Report <2018 No.2>

### タイの洪水関連情報

#### 概要

- ✓ 6月初めに雨季に入り短時間の豪雨による被害が各地で発生しています。
- ✓ 特にタイ北部の降雨量が増加しており、Chiang Mai、Lampangなどで浸水被害が発生しています。
- ✓ 主要ダムの貯水量には余裕があり、主要河川の水位も低い状況です。

#### 2018 年雨季の降雨量予測

- ✓ 2018 年雨季の降雨量は平年を若干下回る見通しです。
- ✓ 5-6 月は北部、東北部で平年の降雨量を 5-10%上回りますが、その他の地域は平年並みです。  
※北部、東北部の降雨量が増加するのは季節風の影響です。
- ✓ 7-8 月は全ての地域で平年並みの降雨量が予測されています。
- ✓ 9-10 月は全ての地域で平年の降雨量を 5-10%下回る見通しです。
- ✓ 8-9 月は熱帯低気圧や台風に注意が必要です。

【2018 年雨季の各地域における予測降雨量（出典：Thai Meteorological Department）】

| Area    | 2018 年雨季の予測降雨量 (mm) |     |     |     |     |      |
|---------|---------------------|-----|-----|-----|-----|------|
|         | 5 月                 | 6 月 | 7 月 | 8 月 | 9 月 | 10 月 |
| 北部      | 178                 | 156 | 176 | 223 | 218 | 124  |
| 北東部     | 187                 | 203 | 211 | 266 | 242 | 117  |
| 中央部     | 172                 | 145 | 156 | 181 | 257 | 187  |
| 東部      | 224                 | 262 | 278 | 303 | 257 | 187  |
| 南部（東海岸） | 224                 | 262 | 278 | 303 | 330 | 255  |
| 南部（西海岸） | 310                 | 312 | 337 | 399 | 424 | 367  |
| バンコク    | 248                 | 157 | 175 | 219 | 334 | 292  |

赤色のセル：平年を 5-10%上回る降雨量

緑色のセル：平年並みの降雨量

青色のセル：平年を 5-10%下回る降雨量

注）「平年の降雨量」は過去 30 年の平均降雨量を示します。

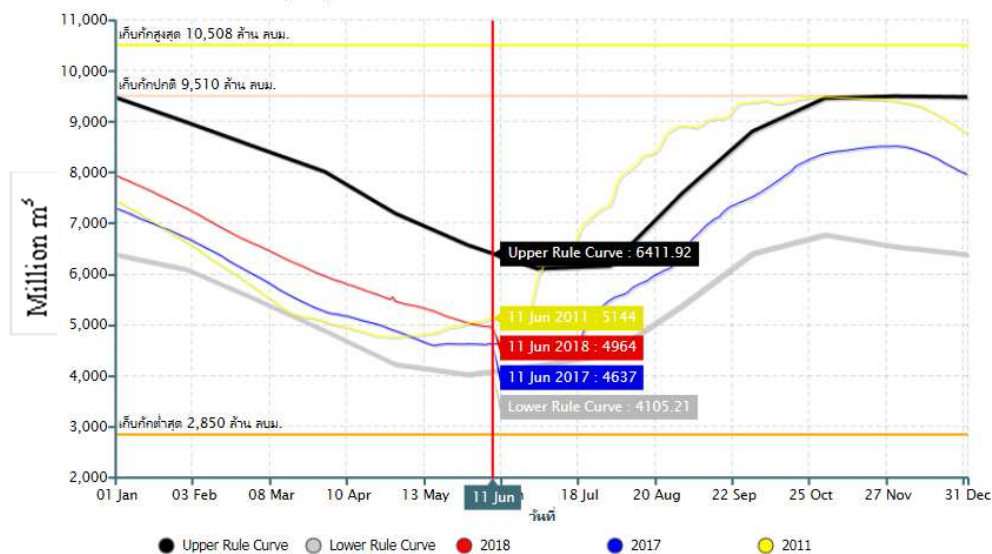
## 2018 年の洪水関連情報

5/16【中央部：Chonburi (Sriracha)】熱帯低気圧の影響による大雨で 50cm の浸水が発生  
5/20【北部：Phrae, Uttaradit】暴風雨により倒木、電柱の倒壊などの被害が発生  
5/22【北部：Lampang】5 時間の降雨により小川が氾濫し村の一部が浸水  
5/24【北部：Chiang Mai】夜中に発生した豪雨により村の一部が浸水  
5/26【南部：Pang Nga】夜中に発生した豪雨により道路が冠水  
5/27【北部：Phayao】2 時間の豪雨で鉄砲水が発生し村を直撃  
6/4【東北部：Khon Kaen, Udonthani】豪雨により 30cm の浸水が発生  
6/5【南部：Phuket】1 時間の豪雨により多くの道路が冠水し住宅地域も浸水。土砂崩れも発生。  
6/9【Chao Phraya dam】タイ北部における降雨量の増加に伴い、上流から下流への放水量を 250 m<sup>3</sup>/s から 350 m<sup>3</sup>/s に増加

## ダム貯水量（Sirikit ダム、Bhumibol ダム：2011 年、2016 年、2017 年との比較）

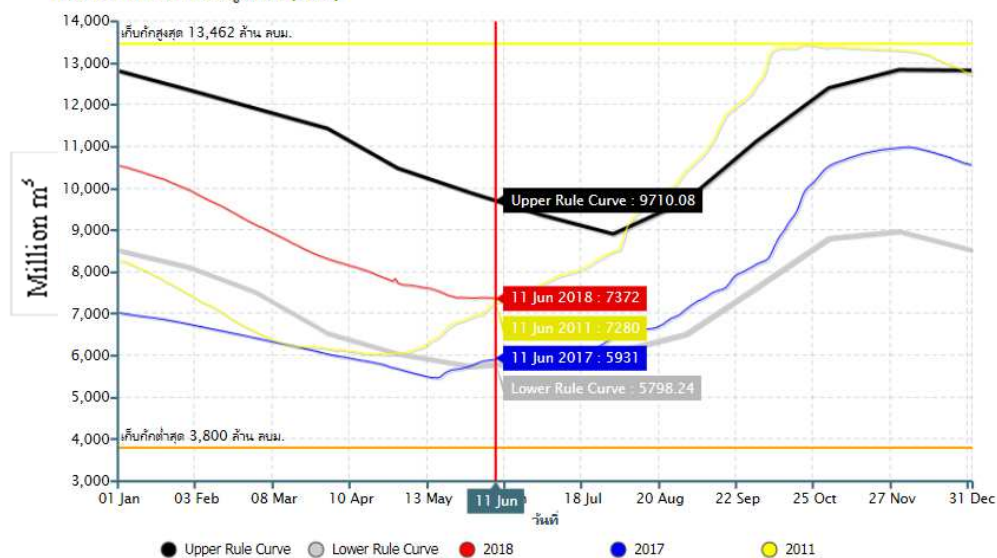
## 貯水量：Sirikit ダム

ปริมาณเก็บกัก เชื่อนลลลลล (52%)



## 貯水量：Bhumibol ダム

ปริมาณเก็บกัก เชื่อนภูมิพล (55%)

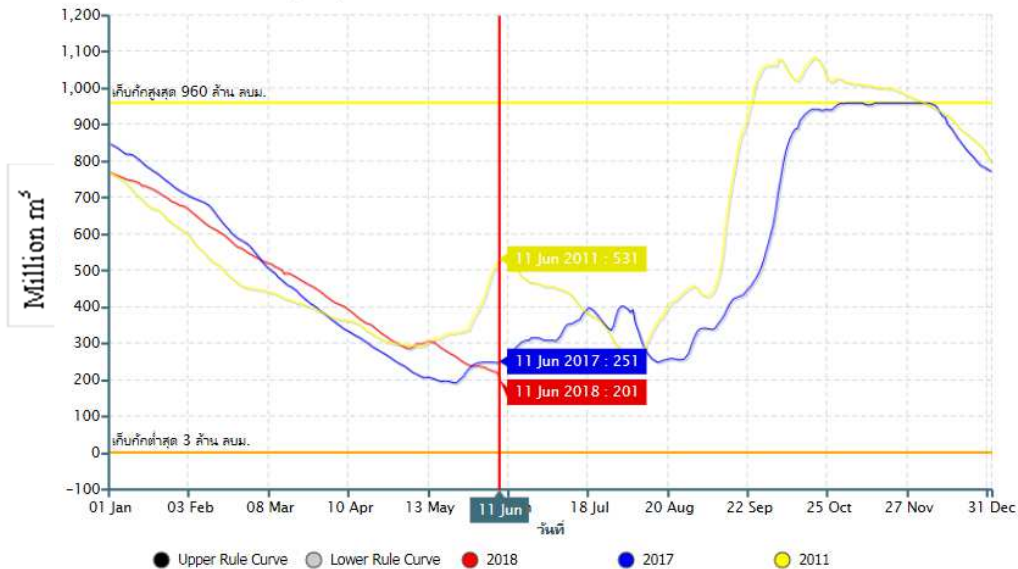


Sirikit ダム、Bhumibol ダムともに貯水量は 2017 年の同時期よりも多く、大洪水が発生した 2011 年と同レベルです。貯水容量に対してはまだ余裕がありますが、今後の貯水量の増加に注意が必要です。

ダム貯水量 (Pasak ダム、Kwaenoi ダム : 2011 年、2016 年、2017 年との比較)

### 貯水量 : Pasak ダム

ปริมาณเก็บกัก เขื่อนป่าสักฯ (21%)



### 貯水量 : Kwaenoi ダム

ปริมาณเก็บกัก เขื่อนแควน้อย (26%)



Pasak ダム、Kwaenoi ダムともに貯水量は 2011 年、2017 年の同時期より少なく、貯水容量に対して大きな余裕があります。

# チャオプラヤ水系の河川水位（チャオプラヤダム上流）

いずれの観測地点も”Normal（洪水危険なし）”の状態です。

Water Situation in the Chao Phraya River  
12<sup>th</sup> June 2018

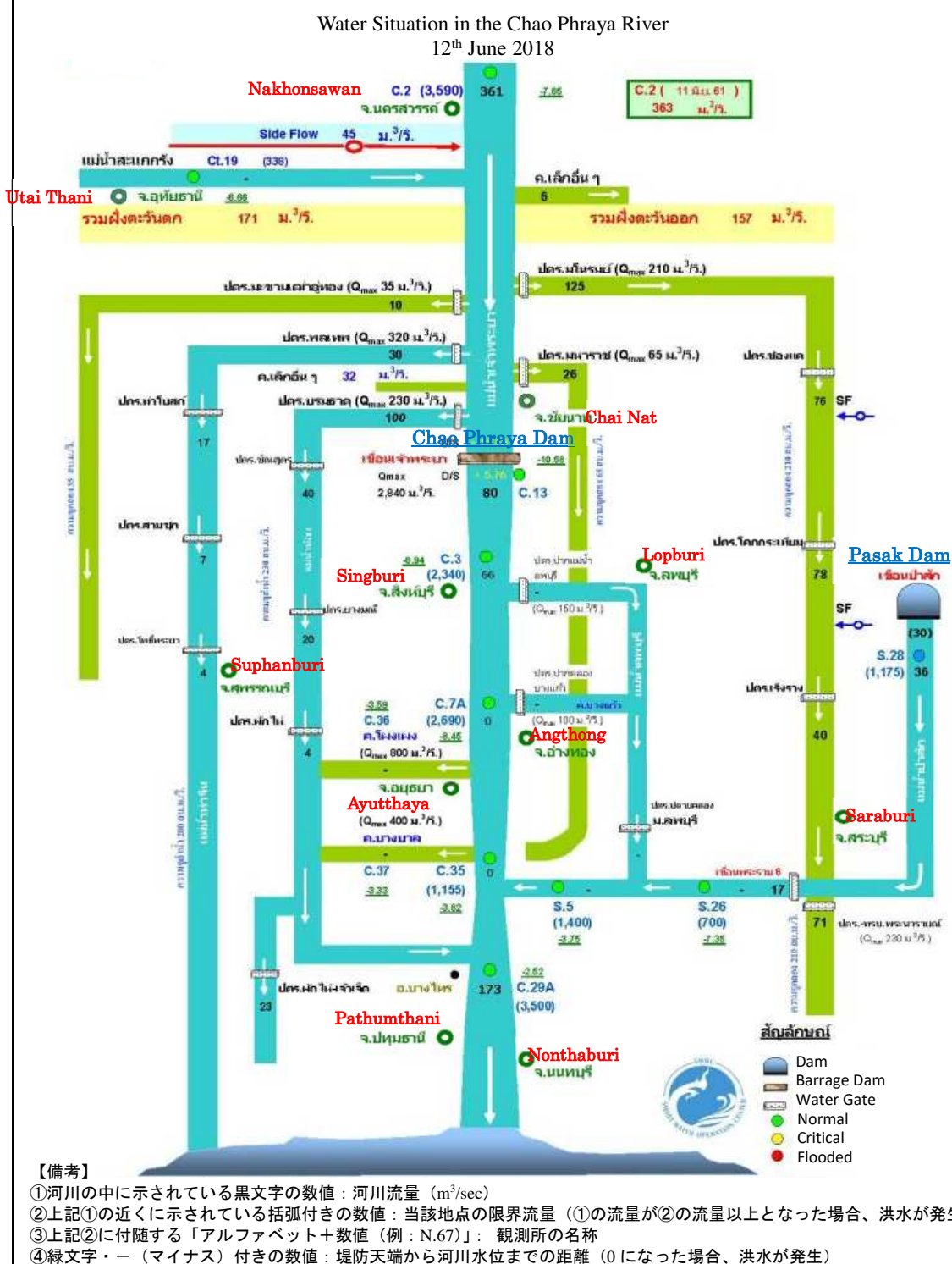


## 【備考】

- ①河川の中に示されている黒文字の数値：河川流量（m<sup>3</sup>/sec）
- ②上記①の近くに示されている括弧付きの数値：当該地点の限界流量（①の流量が②の流量以上となった場合、洪水が発生）
- ③上記②に付随する「アルファベット+数値（例：N.67）」：観測所の名称
- ④緑文字・-（マイナス）付きの数値：堤防上流から河川水位までの距離（0になった場合、洪水が発生）

### チャオプラヤ水系の河川水位（チャオプラヤダム下流）

チャオプラヤ川上流からの流入量は少なく、いずれの観測地点も”Normal（洪水危険なし）”の状態です。



参照

[https://www.tmd.go.th/monthly\\_forecast.php](https://www.tmd.go.th/monthly_forecast.php)  
<http://www.arcims.tmd.go.th/dailydata/yearRain.php>  
<http://climate.tmd.go.th/content/file/831>  
<https://www.thairath.co.th/content/1276647>  
<https://www.thairath.co.th/content/1282627>  
<https://www.thairath.co.th/content/1288119>  
<https://www.thairath.co.th/content/1290271>  
[http://www.thaiwater.net/DATA/REPORT/php/rid\\_lgraph3.php?dam\\_id=19](http://www.thaiwater.net/DATA/REPORT/php/rid_lgraph3.php?dam_id=19)  
[http://water.rid.go.th/flood/plan\\_new/chaophaya/Chao\\_up.php?cal2=25052018](http://water.rid.go.th/flood/plan_new/chaophaya/Chao_up.php?cal2=25052018)  
[http://water.rid.go.th/flood/plan\\_new/chaophaya/Chao\\_low.php?cal2=25052018](http://water.rid.go.th/flood/plan_new/chaophaya/Chao_low.php?cal2=25052018)  
<http://water.rid.go.th/flood/flood/weekreportnew.pdf>  
<http://www.arcims.tmd.go.th/dailydata/yearRain.php>  
[https://www.tmd.go.th/7-day\\_forecast.php](https://www.tmd.go.th/7-day_forecast.php)  
[http://www.thaiwater.net/DATA/REPORT/php/rid\\_lgraph3.php?dam\\_id=19](http://www.thaiwater.net/DATA/REPORT/php/rid_lgraph3.php?dam_id=19)  
<http://water.rid.go.th/flood/flood/daily.pdf>  
[http://water.rid.go.th/flood/plan\\_new/chaophaya/Chao\\_up.php?cal2=12062018](http://water.rid.go.th/flood/plan_new/chaophaya/Chao_up.php?cal2=12062018)  
[http://water.rid.go.th/flood/plan\\_new/chaophaya/Chao\\_low.php?cal2=12062018](http://water.rid.go.th/flood/plan_new/chaophaya/Chao_low.php?cal2=12062018)  
<https://www.ryt9.com/s/tpd/2835764>  
<https://www.ryt9.com/s/iq01/2837021>  
<https://www.ryt9.com/s/nnd/2839123>  
<https://www.ryt9.com/s/nnd/2839123>  
<http://thaiflood.kapook.com/view192788.html>

株式会社インターリスク総研は、MS&AD インシュアランスグループに属する、リスクマネジメントに関する調査研究およびコンサルティングを行う専門会社です。タイ進出企業さま向けのコンサルティング・セミナー等についてのお問い合わせ・お申込み等はお近くの三井住友海上、あるいはおいニッセイ同和損保の各社営業担当までお気軽にお寄せ下さい。

お問い合わせ先  
(株)インターリスク総研 総合企画部 国際業務グループ  
TEL.03-5296-8920  
<http://www.irric.co.jp/>

インターリスクアジアタイランドは、タイに設立された MS&AD インシュアランスグループに属するリスクマネジメント会社であり、お客様の工場・倉庫等における火災リスク調査や洪水リスク評価、ならびに交通リスク、サイバーリスク等に関する各種リスクコンサルティングサービスを提供しております。お問い合わせ・お申し込み等は、下記の弊社お問い合わせ先までお気軽にお寄せ下さい。

お問い合わせ先  
InterRisk Asia(Thailand) Co., Ltd.  
175 Sathorn City Tower, South Sathorn Road,Thungmahamek, Sathorn, Bangkok 10120, Thailand  
TEL: +66-(0)-2679-5276  
FAX: +66-(0)-2679-5278  
<http://www.interriskthai.co.th/>

本誌は、マスコミ報道など公開されている情報に基づいて作成しております。  
また、本誌は、読者の方々に対して企業の CSR 活動等に役立てていただくことを目的としたものであり、事案そのものに対する批評その他を意図しているものではありません。